



すこやか商品券を贈呈します

すこやか商品券とは、自らの健康に心がけ、これを維持している高齢者に敬意を表するとともに、本村が目指す「健康長寿の村づくり」を啓発することを目的に発行している商品券です。

■商品券について

●額 面

1万円(500円券20枚つづり)

●使用期間

10月1日(水)～

令和8年2月28日(土)

●取扱店

飛島村商工会において登録された商品券取扱店

●配布方法

対象となる方へ簡易書留で郵送

●贈呈の対象となる方

9月13日(土)時点で次の要件をすべて満たす方

- ①本村に住所を有し、かつ居住していること
- ②本村の介護保険被保険者(第1号・65歳以上)であること

- ③要支援・要介護認定を受けていないこと

- ④介護保険料の未納がないこと

●問合せ先

すこやかセンター内福祉課

物価高騰対策商品券

物価高騰に伴う家計負担の緩和対策として、村の全世帯に1万円分の商品券を郵送しました。

■対象となる世帯

7月1日時点で村内に住所を有する世帯で、8月17日(日)まで引き続き村内に住所を有する世帯

※7月1日時点で村内に住所を有する世帯で、8月17日(日)までに世帯全員が転出または死亡された世帯は対象外となります。

■商品券について

●額 面

1万円(500円券20枚つづり)

●使用期間

9月1日(月)～

●取扱店

飛島村商工会において登録された商品券取扱店

●その他

- ・対象となる世帯の世帯主へ8月18日(月)に簡易書留で郵送しています。

・使用期間開始前のご利用を防ぐため、開始日に合わせて発送していますが、早期に受け取られた場合も、9月1日(月)からの

ご利用となります。

・郵便事情により、配達に1週間程度かかりますので、ご了承ください。

・不在票が届いた場合は、必ず再配達依頼をして受け取りをお願いします。

●問合せ先

総務部総務課

防災出前講座

本村では、自主防災組織の活動に対して、防災に関する講師を無料で派遣しています。地域活動のひとつとして、皆さまで「防災」について考えてみませんか。

講習会場および実施希望日などについては、事前に相談のうえ、決定します。

相談については、事前に電話にてご連絡ください。講師と打合せできるよう調整します。

●講座メニュー

- ①防災講話(日頃から家庭でできる具体的な備えの方法や防災対策を解説します。)など

②訓練講評(自主防災組織にて実施した訓練について見学し、訓

練講評します。)など

●問合せ先

総務部総務課

飛島村心身障害者扶助料の支給

心身障害者扶助料は毎年3月および9月が支給月です。受給されている方は、9月25日(木)に支給となりますので、支給日以降に、通帳の記帳などにより振込をご確認ください。

なお、施設に入所されている方および手帳の有効期限が切れている方は、支給対象外となる場合がありますので、民生部住民課までご連絡ください。

級の変更や支給要件が消滅した方は届出が必要です。届出が遅れて手当の支払を受けた場合は、後で返還していただくこととなりますのでご注意ください。

●問合せ先

民生部住民課

令和7年度津島保健所 家族懇談会(講演会)

■講演「こころの病を持った方へ
のかかり方」家族としてでき
ること」

●講師

北津島病院 精神科認定看護師
畑 宏明氏

■家族交流会

●開催日

9月18日(木)

●場所

津島保健所2階 大会議室

●対象・定員

こころの病を抱え
る方のご家族 30名

●参加費 無料

●申込方法・申込期限

9月10日(水)

(月曜)金曜 午前9時～午後
5時)津島保健所へ電話でお申
込みください。

●問合せ先

津島保健所 健康支援課
☎26-4137

9月1日(月)～10月31日(金)は 「行政相談月間」です

総務省では、国や特殊法人など
業務について、国民の皆さまから
苦情や要望等を受け付ける行政相
談を行っています。相談は無料、
秘密は厳守しますので気軽に相談
してください。

■飛島村の行政相談

●日時

偶数月の19日

10月は、20日(月)

午後1時～3時(土曜・日曜お
よび祝日の場合は翌日)

●場所

ふれあいの郷 相談室

●相談担当者

行政相談委員 中島 利文氏

●問合せ先

総務部総務課
■一日合同行政・法律相談所の開設
(名古屋会場)
総務省中部管区行政評価局では、
次のとおり「一日合同行政・法律
相談所」を開設し、年金、登記、
雇用、道路等の行政相談をはじめ、
税金に関する相談、相続、離婚な
どの法律相談も受け付けます。弁

護士、司法書士、税理士、行政書
士、社会保険労務士への相談は、
事前予約が必要です。(予約開始…
10月14日(火)午前9時)

相談は無料で、秘密は守られま
す。どうぞお気軽にご利用くださ
い。

●日時

10月21日(火)

午後1時～4時

●場所

ナディアパーク3階

デザインホール

(名古屋市中区栄

3-18-1)

●問合せ先

総務省中部管区行政評価局

☎052-972-7415



一日合同行政・
法律相談チラシ



農地の貸付希望者を 募集します

「農地中間管理事業」

農地中間管理事業とは、農地中
間管理機構が農地の出し手から農
地を借り受け、まとまりのある形
で利用できるよう配慮し、農業経
営の効率化や規模拡大を図る担い
手へ貸し付ける制度です。

「高齢で農作業ができない」農
業を続ける後継者がいない」農地
を相続したが農業はできない」と
いう方については、農地管理の方
法の一つとしてご検討ください。

申込は随時受け付けていますの
で、農地の貸し付けを希望される
方は、開発部経済課までご相談く
ださい。

●賃料等

1 反あたり、米の当年産仮渡金
1 俵分相当が賃料として農地の
所有者に支払われます。

※賃料は飛島村農地賃借料検討協
議会にて決定されます。

●問合せ先

開発部経済課



骨髄・末梢血幹細胞 移植ドナーへの助成

骨髄・末梢血幹細胞提供者(ドナー)およびドナーが勤務する事業所に対し、助成金を交付します。

●対象者

- ・骨髄・末梢血幹細胞の提供時に村内に住所を有するドナー
- ・ドナー(個人事業主を除く。)が勤務する国内の事業所(国、地方公共団体、独立行政法人、地方独立行政法人、国立大学法人および公立大学法人を除く。)

●助成内容

- 骨髄・末梢血幹細胞の提供のため、次に該当する通院等に要した日数について、ドナーにあつては1日につき2万円を、事業所にあつては1日につき1万円を助成します。(1回の骨髄・末梢血幹細胞の提供につき7日を限度とする。)
- 健康診断に係る通院
- 自己血貯血に係る通院
- 骨髄・末梢血幹細胞の採取に係る通院または入院
- その他骨髄・末梢血幹細胞の提供に関し、財団または医療機関

が必要と認める通院、入院または面談(ただし、骨髄等の再手術またはこれに関連した医療処置によって生じた健康障害に係る通院等は除く。)

●必要書類

- ・助成金交付申請書
- すこやかセンター内保健環境課で配布しています。または村公式ホームページよりダウンロードできます。

- ・公益財団法人日本骨髄バンクが発行する骨髄・末梢血幹細胞の提供が完了したことを証する書類(骨髄・末梢血幹細胞の提供のための通院等をした日の記載があるもの)
- ・ドナーとの雇用関係を証する書類(事業所が申請する場合に限る。)
- ・振込通帳の写し

●その他注意点

- 公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業に限ります。骨髄・末梢血幹細胞の提供日から起算して1年以内に申請してください。

●申請・問合せ先

すこやかセンター内保健環境課

慢性疾患のある子どもを 育てる家族のための交流会

講話 子どもの自律・自立支援のために(あいち小児で行なっていること)

●交流会

慢性疾患のある子どももの養育経験のある保護者に体験談をお話して頂きます。

※講話のみの参加も可能です。

●講師

総合センター 総合診療科医長 伊藤 健太氏

●日時

10月22日(水) 午前10時～正午

●場所

津島保健所2階 大会議室

●対象

慢性疾患のある子どもの保護者、定員20名程度

●参加費

無料

●申込方法・申込期限

10月10日(金)
(月曜)金曜 午前9時～午後5時(津島保健所へ電話でお申込みください。)

●問合せ先

津島保健所健康支援課
☎ 26-4137

難病患者・家族教室(第1回)

講演 炎症性腸疾患治療の最新情報と療養生活のポイントについて

※講演後に交流会を行います。

●講師

津島市民病院 消化器内科統括部長 副院長
医師 荒川 大吾氏

●日時

9月30日(火)
午後2時～3時30分

●場所

津島保健所2階 大会議室

●対象

炎症性腸疾患患者およびその家族(30名程度)

※階段の上り下りができる方

●参加費

無料

●申込方法・申込期間

9月1日(月)～19日(金)
(月曜)金曜 午前9時～午後5時(津島保健所へ電話でお申込みください。)

●問合せ先

津島保健所健康支援課
☎ 26-4137

脳ドック検診のお知らせ

脳ドックは、脳血管の異常を早期に発見することで、自分の生活習慣を見直し、脳血管疾患(脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血等)を予防することにつながります。脳血管疾患は、50歳を超えると急激に増えてきます。今までに脳ドック検診を受けたことが無い方は、1度は受けることをお勧めします。

●検査内容

身体計測、診察(問診・聴打診・血圧・心拍数)、胸部レントゲン、尿検査、血液検査、心電図検査、眼科検査(視力・眼底・眼圧)、頸部超音波検査、MRI・MRA検査、脳神経外科医による診察、説明オプション：物忘れ検診(端末画面のタッチパネルで検査をします。)

次の方は脳ドック(MRI検査)を実施できません。

- ①心臓ペースメーカー・除細動器を埋め込まれている方
- ②閉所恐怖症の方
- ③20分程度の間、(咳などで)仰向けの状態で静止が困難な方

※持続自己血糖測定器(リブレ等)を装着されている方は、検査前にセンサーを取り外していただく必要があります。装着したまま検査は実施できません。

前回の脳ドックで要精密検査の判定となった方へ

脳ドックは精密検査ではありません。必ず外来で精密検査を受けてください。精密検査の受診状況等によっては、脳ドックの対象外となり受診できない場合があります。

●日程

10月				11月		12月	
1日(水)	1名	29日(水)	1名	4日(火)	1名	1日(月)	1名
2日(木)	1名	30日(木)	1名	5日(水)	1名	2日(火)	1名
3日(金)	1名	31日(金)	1名	6日(木)	1名	3日(水)	1名
7日(火)	1名			7日(金)	1名	4日(木)	1名
8日(水)	1名			10日(月)	1名	5日(金)	1名
9日(木)	1名			11日(火)	1名	8日(月)	1名
10日(金)	1名			12日(水)	1名	9日(火)	1名
14日(火)	1名			13日(木)	1名	10日(水)	1名
15日(水)	1名			14日(金)	1名	11日(木)	1名
16日(木)	1名			17日(月)	2名	12日(金)	1名
17日(金)	1名			18日(火)	1名	15日(月)	1名
20日(月)	1名			19日(水)	1名	16日(火)	1名
21日(火)	1名			20日(木)	1名	17日(水)	1名
22日(水)	1名			21日(金)	2名	18日(木)	1名
23日(木)	1名			25日(火)	1名	19日(金)	1名
24日(金)	1名			26日(水)	1名	22日(月)	1名
27日(月)	1名			27日(木)	1名	23日(火)	1名
28日(火)	1名			28日(金)	1名	24日(水)	1名

受付予定時間：午前7時30分～8時20分 終了予定時間：午後0時30分～1時頃

●場所 愛知県厚生農業協同組合連合会 海南病院 健康管理センター

●対象 村内に住所を有する方で昭和61年3月31日以前に生まれた方(本年度40歳以上の方)

●検査費 14,000円 ※物忘れ検診(オプション)を希望する場合、別途2,200円必要です。

※脳ドック受診日に海南病院の窓口にてお支払いください。

●持ち物 海南病院から郵送された脳ドック問診票、自己負担金

●申込方法・申込期間 電話(窓口)とウェブは、申込み時間が異なりますのでご注意ください

電話(窓口) 9月2日(火)～8日(月)(土曜および日曜を除く) 午前8時30分～午後5時15分

ウェブ 9月2日(火)正午～8日(月)午後5時15分

※申込みは本人または家族に限ります。

※定員になり次第受付は終了します。原則申込後の変更やキャンセルはできません。

※申込後、海南病院より電話連絡する場合があります。脳ドック問診票等は後日郵送となります。

●問合せ先 すこやかセンター内保健環境課



脳ドック受診
ウェブ予約